

【記入例】演習科目受講のための出張

出張計画書

平成〇〇年 7月 12日

研究科長 殿

(部局等) 連合小児発達学研究科

(職名) 大学院生(博士課程〇年)

(氏名) 金沢 太郎

印

このたび、下記のとおり出張を計画しましたので申請します。

出張期間	平成〇〇年 7月 26日(月) ~ 平成〇〇年 7月 30日(金) (5日間)
出張先	△△大学△△学部△△棟△△講義室
出張先住所	▲▲県▲▲市▲▲町1-2-3
出張内容	連合小児発達学研究科演習科目「〇〇〇〇〇学演習」受講のため
指導教員 承認欄	氏名 □ □ □ □ 印
備考	旅行区間: ○○ ⇄ ▲▲ 現住所: ○○県○○市○○町4-5-6

※ 本学生支援旅費は日当を支給しません。

【記入例】演習科目受講のための出張

出張報告（記録）書

平成〇〇年 8月 2日

研究科長 殿

（部局等） 連合小児発達学研究所

（職名） 大学院生（博士課程〇年）

（氏名） 金沢 太郎

印

このたび出張しましたので、下記のとおり復命します。

出張期間	平成〇〇年 7月 26日(月) ~ 平成〇〇年 7月 30日(金) (5日間)
出張先	△△大学△△学部△△棟△△講義室
出張内容	連合小児発達学研究所演習科目「〇〇〇〇学演習」受講のため
出張内容の概要	<p>△△大学にて開講された連合小児発達学研究所演習科目「〇〇〇〇学演習」を受講した。</p> <p>※【授業担当教員】 機関名・所属： △△大学△△学部△△講座 職・氏名： 教授 ◎◎ ◎◎ 連絡先： (012)345-6789</p>

印

※ 担当者より、出張確認の連絡をさせていただくことがございますのでご了承願います。

【記入例】研究発表活動のための出張

出張計画書

平成〇〇年 11月 15日

研究科長 殿

(部 局 等) 連合小児発達学研究所

(職 名) 大学院生(博士課程〇年)

(氏 名) 金 沢 太 郎

印

計画書と一緒に、発表日時・場所・氏名・タイトルが確認できるプログラムなどを提出してください。

このたび、下記のとおり出張を計画しましたので申請します。

出張期間	平成〇〇年 12月 5日(金) ~ 平成〇〇年 12月 6日(土) (2日間)
出張先	△△文化ホール
出張先住所	▲▲県▲▲市▲▲町7-8
出張内容	第××回×××××学会にてポスター発表するため
指導教員承認欄	氏名 □ □ □ □ 印
備考	旅行区間: ○○ ⇄ ▲▲ 現住所: ○○県○○市○○町4-5-6

※ 本学生支援旅費は日当を支給しません。

【記入例】研究発表活動のための出張

出張報告（記録）書

平成〇〇年 12月 8日

研究科長 殿

（部局等） 連合小児発達学研究所

（職名） 大学院生（博士課程〇年）

（氏名） 金沢 太郎

印

このたび出張しましたので、下記のとおり復命します。

出張期間	平成〇〇年 12月 5日(金) ~ 平成〇〇年 12月 6日(土) (2日間)
出張先	△△文化ホール
出張内容	第××回××××××学会にてポスター発表するため
出張内容の概要	<p>(日にちごとに分けて書く)</p> <p>①日時: 〇〇年12月6日 9:00 ~ 17:00 場所: ▲▲県▲▲市▲▲町7-8 △△文化ホール 内容: 第××回××××××学会に参加し、「……………」と題し、ポスター発表を行った。……に関する有識者と意見交換し、今後の研究を進めるうえで有意義な情報を得ることができた。</p> <p>※1 指導教員の指示により配属大学以外の構成大学において研究指導を受けた場合: ※【主張先の教員】 機関名・所属 : 職・氏名 : 印 連絡先 :</p> <p>※2 研究発表活動を行った場合: 活動内容の分かるプログラムなどを提出すること。 ※ 担当者より、出張確認の連絡をさせていただくことがございますのでご了承願います。</p>

※2 計画書提出時に確認出
来ている場合は、不要です。

【記入例】他校で研究指導を受けるための出張

出張計画書

平成〇〇年 1月 20日

研究科長 殿

(部局等) 連合小児発達学研究所

(職名) 大学院生(博士課程〇年)

(氏名) 金沢 太郎

印

このたび、下記のとおり出張を計画しましたので申請します。

出張期間	平成〇〇年 2月 8日(木) ~ 平成〇〇年 2月 9日(金) (2日間)
出張先	△△大学△△研究センター
出張先住所	▲▲県▲▲市▲▲町13-1
出張内容	××××に関する解析手法について◎◎◎◎教授の指導を受けるため
指導教員承認欄	氏名 □ □ □ □ 印
備考	旅行区間: ○○ ⇄ ▲▲ 現住所: ○○県○○市○○町4-5-6

※ 本学生支援旅費は日当を支給しません。

【記入例】他校で研究指導を受けるための出張

出張報告（記録）書

平成〇〇年 2月 12日

研究科長 殿

（部局等） 連合小児発達学研究所

（職名） 大学院生（博士課程〇年）

（氏名） 金沢 太郎

印

このたび出張しましたので、下記のとおり復命します。

出張期間	平成〇〇年 2月 8日(木) ~ 平成〇〇年 2月 9日(金) (2日間)
出張先	△△大学△△研究センター
出張内容	××××に関する解析手法について◎◎◎◎教授の指導を受けるため
出張内容の概要	<p>(日にちごとに分けて書く)</p> <p>①日時: 〇〇年 2月 8日 13:00 ~ 18:00 場所: ▲▲県▲▲市▲▲町13-1 △△大学△△研究センター 内容: ××××に関する解析手法について◎◎◎◎教授の指導を受けた。××××に関する最新の解析方法を習得することができた。</p> <p>②日時: 〇〇年 2月 9日 8:30 ~ 15:00 場所: ▲▲県▲▲市▲▲町13-1 △△大学△△研究センター 内容: ××××に関する解析手法について◎◎◎◎教授の指導を受けた。××××に関する最新の解析方法を習得することができた。また、××××に関する助言をいただき、今後の研究の方向性を確立することができた。</p> <p>※1 指導教員の指示により配属大学以外の構成大学において研究指導を受けた場合: ※【主張先の教員】 機関名・所属: △△大学△△研究センター 職・氏名: 教授 ◎◎ ◎◎ 連絡先: (012)345-6789</p> <p>※2 研究発表活動を行った場合: 活動内容の分かるプログラムなどを提出すること。 ※ 担当者より、出張確認の連絡をさせていただくことがございますのでご了承願います。</p>

印